

板橋区役所内ギャラリーの活用



区民の財産を有効活用!

美術館学芸員としての職歴を生かして、提案した政策が実現しました。

- 区の文化施設の収蔵品の有効活用法として年間120万人が足を運ぶ区役所に展示。
(倉庫にしまって保管料がかかるばかりじゃもったいない)
- 夏休み前に地域の文化施設の良さを広め、足を運んでもらう。
(文化・教育施設の利用を促進。がらんと寂しい施設にも素晴らしい魅力がある)
- 板橋区って、楽しそうだな、面白そうだな、子育てしやすそうだなというブランディング。
(区民や職員の知られざる魅力の掘り起こし)

同世代の男性が昆虫の標本を指差して熱心に観ていました。博物館や美術館を新しく作らなくても、発想を変えればコストをかけずに文化振興はできます。これからも積極的に政策を提案していきます。